

村消防団に栄誉

県特別優良竿頭綬

村消防団（道合政喜団長、

団員151人）が県知事から特別表彰優良竿頭綬を授与さ

のです。

3月26日には、道合団長、三船隆久本部長、久慈消防署



賞状を手にする道合政喜団長と三船隆久本部長

行政相談委員に佐藤勲さんを再任



佐藤勲さん

旭日区の佐藤勲さん（71）が4月1日付で総務大臣から引

月31日までの2年間です。
行政相談委員は、国の役所

の仕事のほか、NTT東日本、東日本高速道路株、国立病院、独立行政法人などが行っている仕事についての苦情や意見をお聞きして、皆さんの声を

行政運営の改善に役立てる仕事です。相談は無料で自宅や電話で応じますのでお気軽にご相談ください。（☎ 35-2808）

き続き行政相談委員に委嘱されました。任期は平成21年3

6 25、
35—2808）

普代分署員の4人が役場を訪れ、道合団長が「皆さん協力のおかげで栄えある賞を受賞できました」と報告。深渡

村長は「皆さんが一丸となつて取り組んだ評価だと思います。さらに団結し、村民の生命、財産を守ってください」と話しました。

表彰式は3月16日、岩手県民会館で開かれた岩手県消防定例表彰式の席上で行われました。

消防防災活動の功績によるもの

宿泊2棟の営業停止 赤字抑制へ規模縮小再び村直営へ



國民宿舎くろさき荘
太田俊一 支配人

「村のシンボルを存続させよう」

北緯40度線上に位置し、北山崎など日本有数の景勝地に隣接した「くろさき荘」ですが、今、宿泊施設の利用客減少という全国的トレンドの中で、やはり厳しい状況にあります。自主再建による黒字化を達成させるためには、並々ならぬ努力と村民の皆様のご協力が不可欠でございます。

お客様への「サービス・思いやり」を信条とし、願わくは「黒崎灯台のあかり」とともに永久に輝き続けたいものです。

3棟のうち新館（定員142人）は営業を継続しますが、利用客の少ない冬場は季節休業を検討しています。営業休

度末）に上る累積赤字の増大抑制を図ります。

くろさき荘は平成17年度から業務委託を始め、同年度の実質赤字は1086万円。前年度の1920万円から圧縮したもののが、赤字体質の改善までには至らず、18年度も1300万円前後の実質赤字が見込まれています。

くろさき荘は平成17年度から業務委託を始め、同年度の実質赤字は1086万円。前年度の1920万円から圧縮したもののが、赤字体質の改善までには至らず、18年度も1300万円前後の実質赤字が見込まれています。

止に伴い、従業員も13人から8人に削減。8人は臨時職員として雇用し、支配人には太田俊一さん（52・太田名部）に決まりました。運営も3年前までの直営に戻しました。

村は平成21年度まで3年間、直営を続け、単年度の営業収支均衡を目指すとともに資金投入により債務処理を進め方針です。

くろさき荘は平成17年度から業務委託を始め、同年度の実質赤字は1086万円。前年度の1920万円から圧縮したもののが、赤字体質の改善までには至らず、18年度も1300万円前後の実質赤字が見込まれています。

くろさき荘は平成17年度から業務委託を始め、同年度の実質赤字は1086万円。前年度の1920万円から圧縮したもののが、赤字体質の改善までには至らず、18年度も1300万円前後の実質赤字が見込まれています。

▼18災1111号村道白井港線
線道路災害復旧工事▽工事場所：落合地内▽請負社：（有）古沼建設▽請負金額：966万円

▼18災1113号村道旧国道3号線道路災害復旧工事▽工事場所：長途地内▽請負社：（有）古沼建設▽請負金額：504万円

3月28日、指名業者は（有）普代木、中村建設株、（有）古沼建設、柵谷幸三郎、（株）晴山組